

8 - 2 中国・四国地方の地殻変動

Crustal Movements in the Chugoku and Shikoku Districts

国土地理院
Geographical Survey Institute

第1図は、島根半島南部の水準測量の結果である。前回の観測においては大きな変動は見られなかったが、今回は、宍道町の水準点 2269 を基準としてその南側の 2294 が約 2.2cm 隆起している。

第2図は、四国南西部の中村市から土佐清水市にかけての水準測量の結果である。前々回（1985 - 1972 の比較）及び前回（1992 - 1985 の比較）の観測では、沈降の範囲が足摺岬に近い場所に限定されていたが、今回は、沈降の範囲が四国の内陸部により広がったことを示唆する結果が得られた。

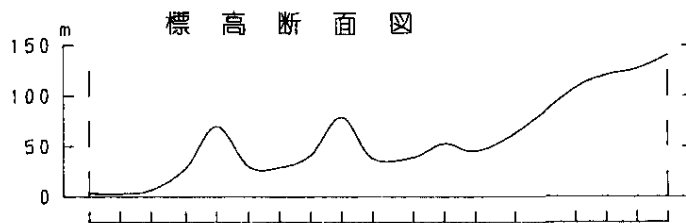
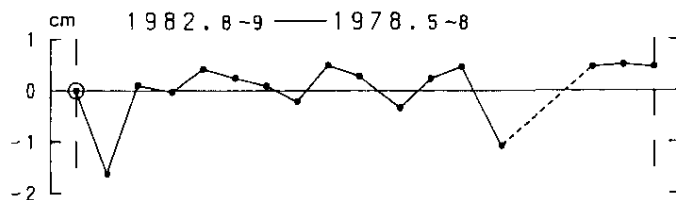
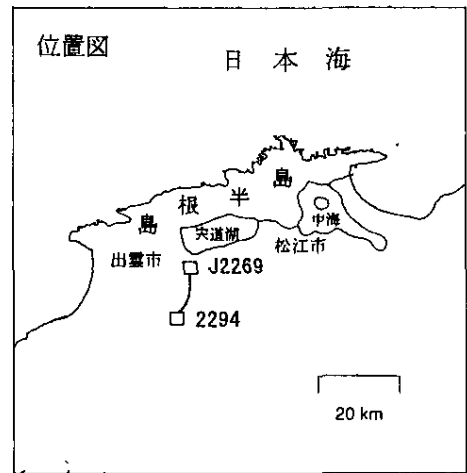
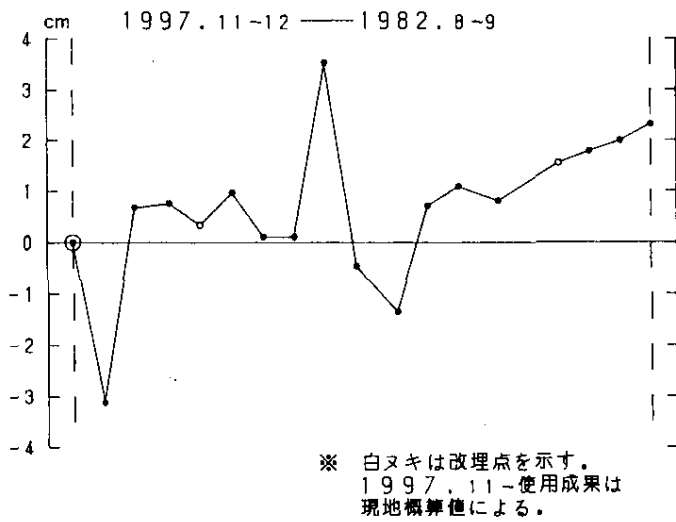
第3図は、GPSにより実施した高度基準点測量と、精密測地網一次基準点測量、南海震災測量及び明治時代の三角測量結果との比較から得られた、紀伊半島西部から九州の豊後水道沿岸にかけての地域の水平歪である。いずれの図においても、大局的に北西・南東方向の圧縮の傾向が顕著であり、フィリピン海プレートの沈み込みによる地殻変動を表している。

参 考 文 献

- 1) 国土地理院：中国・四国地方の上下変動，連絡会報，54(1995)，757-761.
- 2) 国土地理院：中国・四国地方の地殻変動，連絡会報，55(1996)，571-576.
- 3) 国土地理院：四国地方の上下変動，連絡会報，56(1996)，579-582.
- 4) 国土地理院：中国・四国地方の地殻変動，連絡会報，57(1997)，588-592.
- 5) 国土地理院：中国・四国地方の地殻変動，連絡会報，58(1997)，555-565.
- 6) 国土地理院：中国・四国地方の上下変動，連絡会報，59(1998)，521-529.

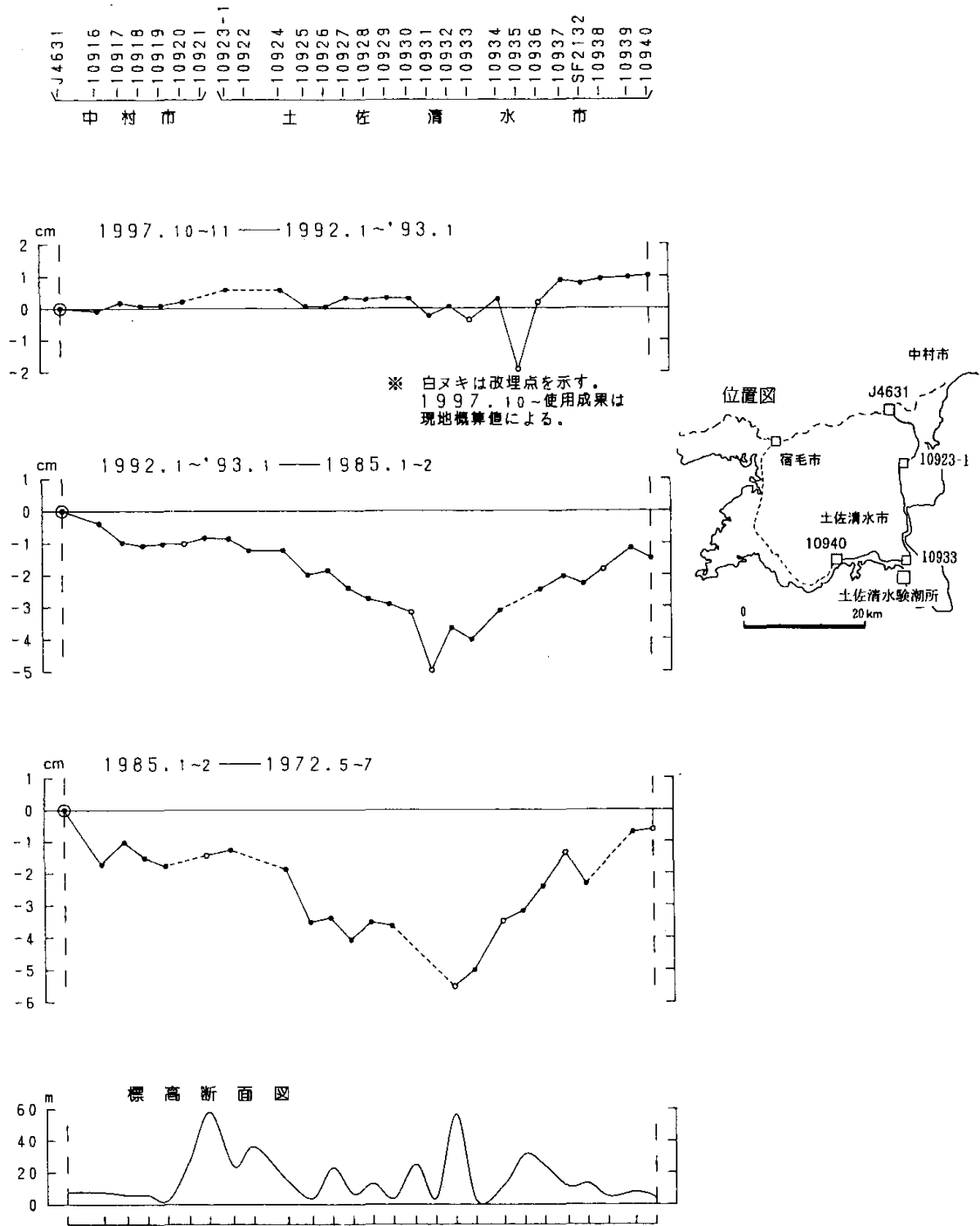
J2269
 -SF1842
 -2281
 2282
 2283
 -2284
 -SF1841
 -2285
 2286
 2287
 2288
 -2289
 -SF1840
 -2290
 -2292
 -2293
 -SF1839
 2294

穴道町 加茂町 木次町 三 刀 屋 町



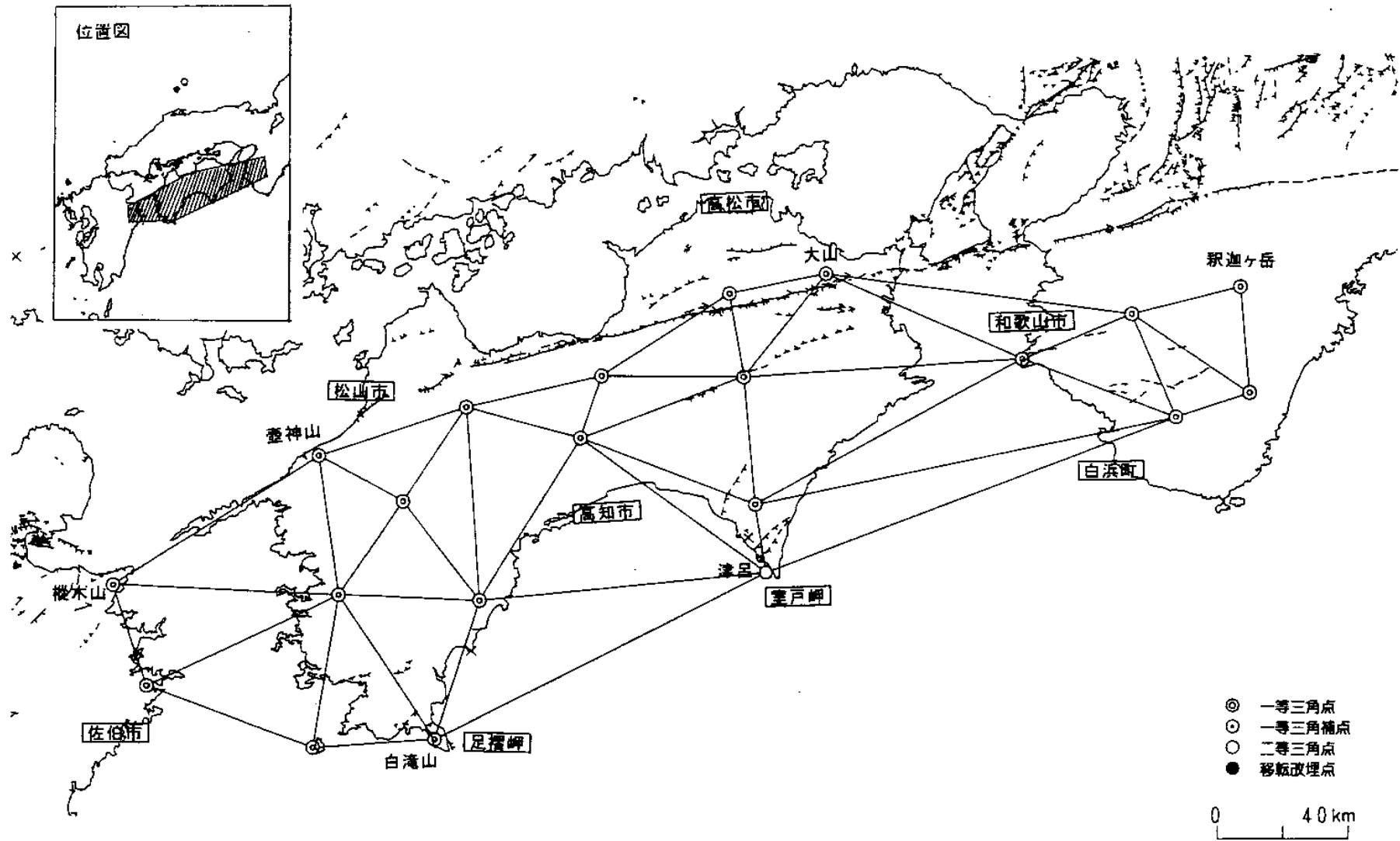
第1図 島根半島南部の上下変動

Fig.1 Vertical crustal deformation in the southern part of Shimane peninsula.



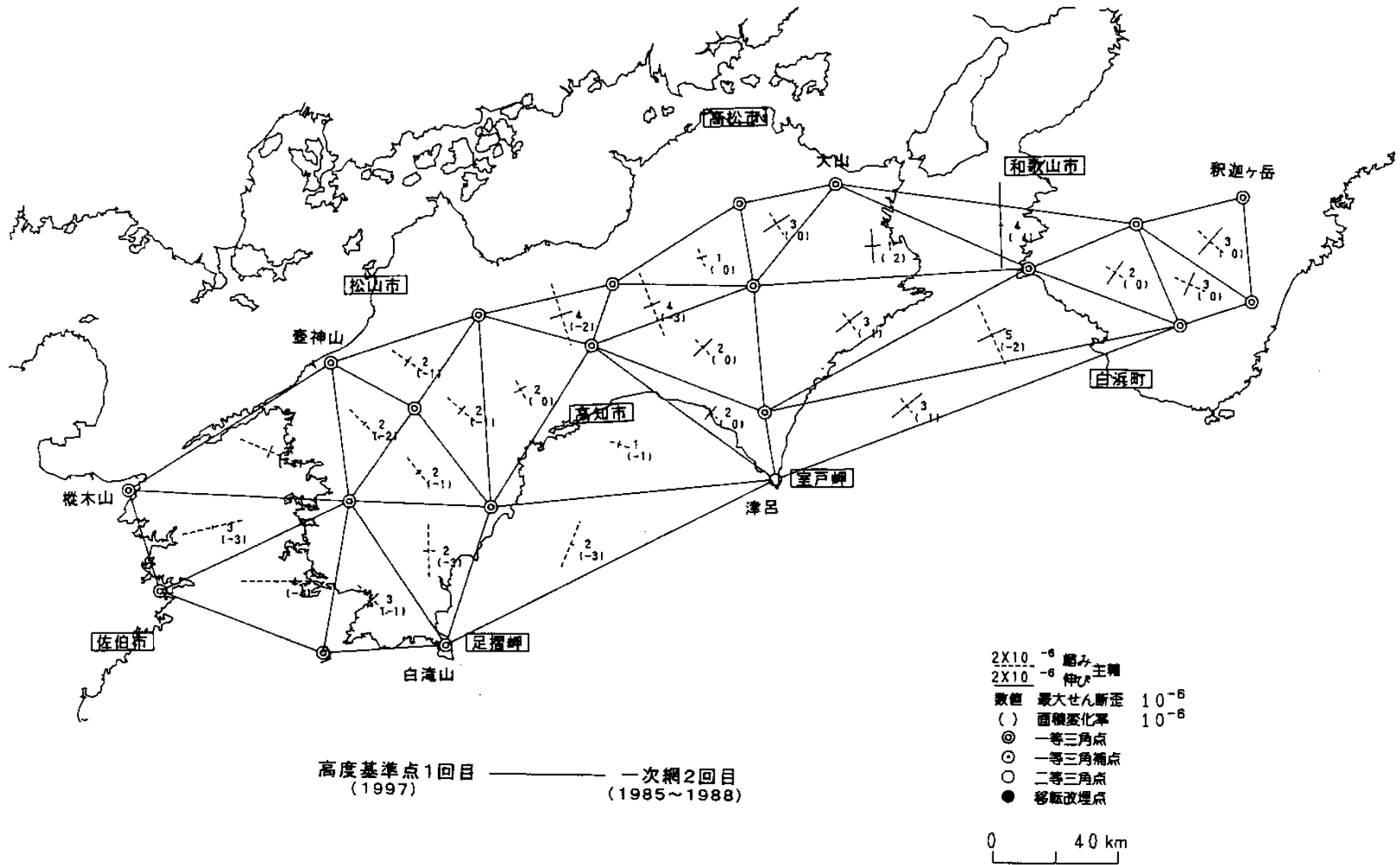
第2図 中村市～土佐清水市間の路線の上下変動

Fig.2 Vertical crustal deformation along the route from Nakamura to Tosashimizu.



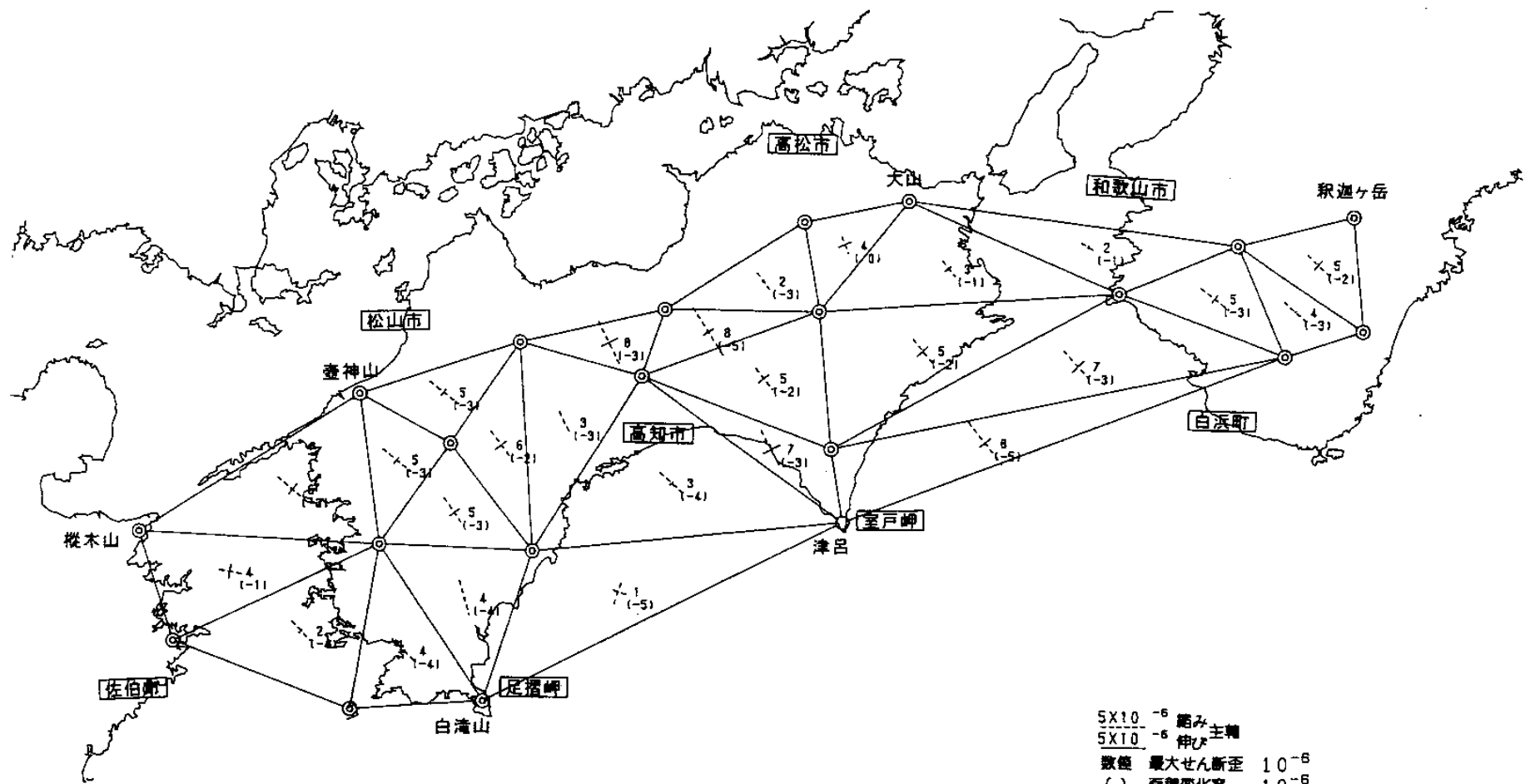
第3図 紀伊半島西部から九州の豊後水道沿岸にかけての地域地方の水平歪(1)

Fig.3 Strain field of the area ranging from western part of the Kii peninsula to the eastern coast of Kyushu facing to Bungo stream derived from comparison between GPS survey and previous horizontal control surveys carried out by trilateration and triangulation.



第3図 つづき (2)

Fig.3 (continued) (2)

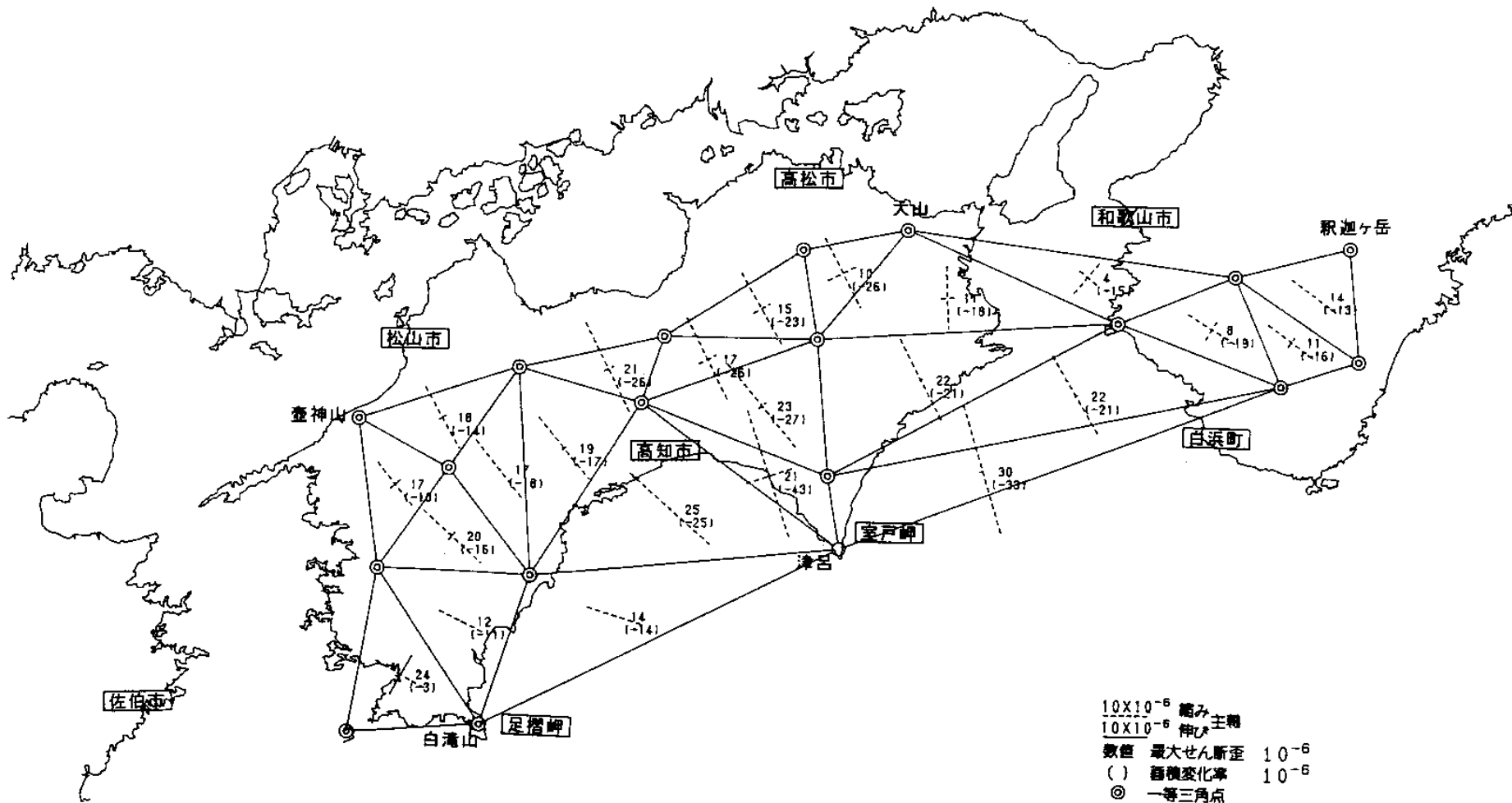


高度基準点1回目 (1997) ———— 一次網1回目 (1977~1984)

5×10^{-6} 縮み
 5×10^{-6} 伸び
 数値 最大せん断歪 10^{-6}
 () 歪率 10^{-6}
 ⊙ 一等三角点
 ○ 一等三角補点
 ○ 二等三角点
 ● 移転改埋点

0 40 km

第3図 つづき (3)
 Fig.3 (continued) (3)

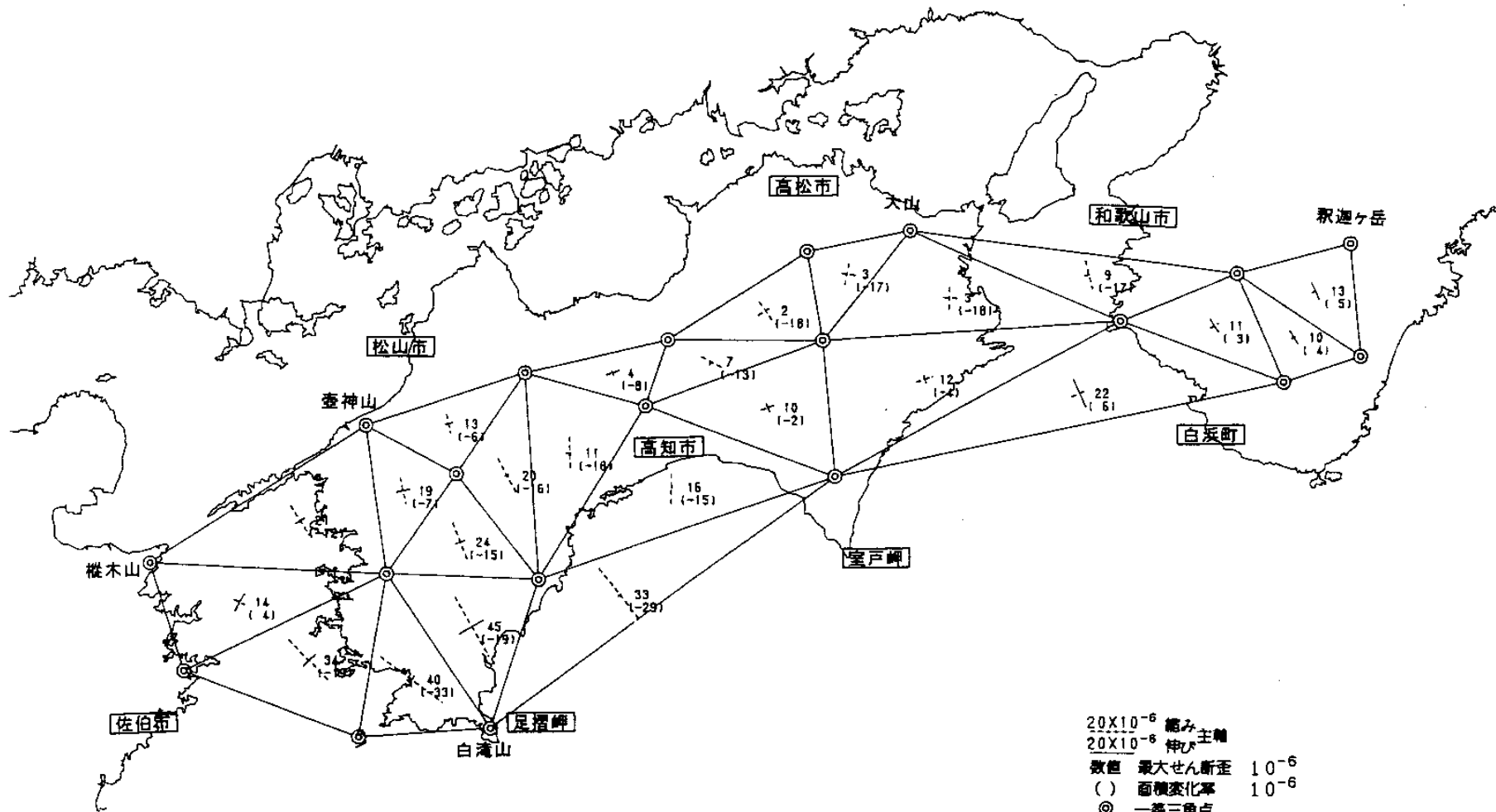


高度基準点1回目 (1997) ———— 南海震災 (1949~1952)

縮み 10×10^{-6} 主軸
 伸び 10×10^{-6} 主軸
 数値 最大せん断歪 10^{-6}
 () 歪率変化率 10^{-6}
 ⊙ 一等三角点
 ○ 一等三角補点
 ○ 二等三角点
 ● 移転改埋点

0 40 km

第3図 つづき (4)
 Fig.3 (continued) (4)



高度基準点1回目 (1997) ———— 明治 (1885~1901)

20×10^{-6} 縮み
 20×10^{-6} 伸び
 数字 最大せん断歪 10^{-6}
 () 面積変化率 10^{-6}
 ⊙ 一等三角点
 ⊖ 二等三角点
 ○ 二等三角点
 ● 移転改埋点

0 40 km

第3図 つづき (5)

Fig.3 (continued) (5)